

とちぎ地域活動啓発支援プロジェクト～情報交換会～
開催要項

1 趣旨

昨今の社会保障、社会福祉の動向として、“地域共生社会の実現”が掲げられ、高齢福祉、障害福祉、児童福祉、生活困窮者支援などの制度・分野の枠や“支える側”、“支えられる側”という従来の関係を超えて、外国人も含め、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らせる包摂的な社会（地域共生社会）の実現が求められています。

本情報交換会は、地域共生社会の実現を目指して、地域のあらゆる住民や地域の企業、法人等が連携した取り組みを促進することを目的に開催します。

2 主催 社会福祉法人栃木県社会福祉協議会

3 日時 令和7(2025)年1月30日(木) 13:30～15:30

4 会場 とちぎ福祉プラザ 2階 第2研修室

5 参加対象

企業、社会福祉法人、NPO法人、市町社会福祉協議会、市町行政等の職員、相談支援コーディネーター、生活支援コーディネーターなど、多機関と連携した事業、地域活動に興味関心のある方

6 定員 40人

7 内容

時間	内容
13:30～13:40	○とちぎ地域活動啓発支援プロジェクトについて 社会福祉法人栃木県社会福祉協議会
13:40～14:40	○県内実践事例発表 ① 「ちょこっとジョブ・ちょこっとボランティア応援事業～栃木市重層的支援体制整備事業」 発表者 NPO法人栃木おやこ劇場×社会福祉法人栃木市社会福祉協議会 就労経験が乏しい、またはブランクがある、自分に自信がない等、なかなか就労に至らない方々の自信を取り戻すための第一歩をサポートするため、就労体験やボランティア活動をとおして、社会参加を促す取り組みを地域と連携して取組む。 ② 「企業と連携したこども食堂の運営～宮っこ支援センターSAKURa」 発表者 宮っこ支援センターSAKURa 家庭でも学校でもなく、子どもにとって自分の居場所と思える子どもの居場所を身近な地域に設置し、子どもたちの健全育成に取り組むとともに地域全体で子どもを見守り・育てる機運の醸成を図ることを目的に活動している。 ③ 「フードバンクたかねざわ～住民・企業・法人とのつながり」 発表者 ティ・エス テック株式会社×社会福祉法人高根沢町社会福祉協議会 「フードバンクたかねざわ」では、生活困窮者支援と食品ロス削減の取組を実施。県内でもいち早く、企業等におけるフードドライブの実施やフードポスト（回収BOX）設置などに協力を得ながら実施している。
14:50～15:30	○フリートーク 発表事例の感想やこれからやってみたいことなどの情報交換

8 問い合わせ・参加申込

〈問い合わせ〉 栃木県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉・ボランティア課（担当：品田）

TEL 028-622-0525 FAX028-621-5298 Email tiikiv@tochigikenshakyo.jp

〈参加申込〉 参加申込書を Email か FAX で令和6(2024)年1月17日(金)までに送付ください。

送信先：地域福祉部 地域福祉・ボランティア課 担当：品田宛

Eメール tiikiv@tochigikenshakyo.jp FAX 028-621-5298

とちぎ地域活動啓発支援プロジェクト～情報交換会～
参加申込書

令和6年 月 日

所属団体・企業名 _____
申込担当者名 _____
連絡先電話番号 _____
E-mail アドレス _____

(1) 参加者について

No.	参加者氏名	職名	備考
1			
2			
3			
4			
5			

(2) 本情報交換会で知りたいこと・期待していること

--

※ 申込締切り 令和7年1月17日（金）